

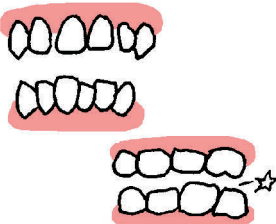
歯科と不定愁訴の関係

不定愁訴(ふていしゅうそ)というのは、体に何らかの自覚症状があるけれども、検査をしても何も異常が認められず、はっきりしないものを言います。代表的な症状としては、体の痛み、耳鳴り、頭痛、倦怠感、原因不明の湿疹のようなものがあります。その不定愁訴の原因が、実は歯科的な問題からきている場合もあります。歯に関係ない場所の調子が悪いのにまさか歯が原因だと想像もつかないかもしれませんが、次のようなことが体の不調の原因になることがあります。



かみ合わせ・歯並び

かみ合わせのずれが原因で顎の関節や筋肉に負担がかかり、それが頭痛や肩こり、首の痛みなどを引き起こすことがあります。



歯ぎしり

眠っている間の歯ぎしりが原因で、歯に痛みや知覚過敏を起こしたり、顎関節、顎の筋肉に負担がかかることで、頭痛や肩こりの原因になったりすることがあります。



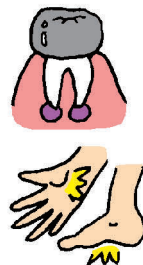
歯科金属

歯の詰め物や被せ物に使われている金属が原因で、原因不明の湿疹などのような体の皮膚疾患を起こすことがあります。



口の中の感染

歯の根っこが感染し、膿だまりができてしまうと、それが原因で手の平や足の裏に大量の膿の袋を作ることがあります。歯の周囲組織の病気である歯周病もこのような症状を起こすことがあることが指摘されています。

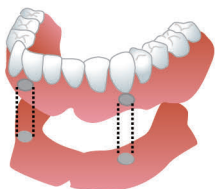


以上のように、口の中の問題が全身の不定愁訴を起こすこともあります。

進化する入れ歯

入れ歯は全てオーダーメイドです。保険は適用されませんが、材質を変えたり、磁石やインプラントを併用することで性能や快適さも違います。入れ歯を作りかえるタイミングや、今より快適な入れ歯にしたいといった場合の参考にしてください。

磁石の力でしっかり固定



- 見た目が良い
- 金属のバネが不要
- ピタッと固定、よく噛める
- お手入れが簡単
- 違和感が少ない

金属の床で違和感が少ない



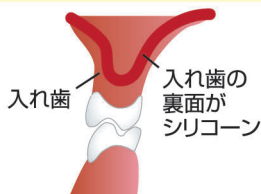
- 薄くて丈夫
- お口の中の違和感が少ない
- 熱い、冷たいといった温度が伝わりやすい

金属のバネがなく気づかれにくい



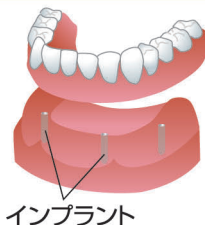
- 見た目が良い
- 違和感が少ない
- 軽くて柔らかい

ピタッとくっつくシリコン製



- 見た目が良い
- 金属のバネが不要
- 歯ぐきが痛く無い
- よく噛める
- 吸着性が良く外れにくい

インプラント併用タイプ



- 見た目が良い
- 金属のバネが不要
- ピタッと固定、よく噛める
- お手入れが簡単
- 違和感が少ない